

“農”と“人”をつなげる

わ 和歌山が人 かやマガジン

2026.3
Vol.18



マメで一途な仕事

柳 真澄 さん
(うすいえんどう生産者)



村上 弘樹 さん
(オランダえんどう生産者)



前山 照夫 さん
恵子 さん
(きぬさやえんどう生産者)

農林水産省
近畿農政局和歌山県拠点

<アンケートはこちらから>
(所要時間:3分程度)



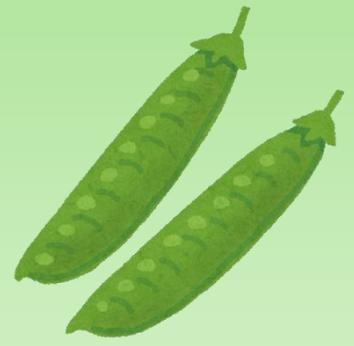
「こんなのが
読みたい!」
「あれ面白かった!」
などのご意見や感想
お待ちしております!

春の訪れを告げるえんどう豆。

ひとくちにえんどう豆といっても、用途や味わいの異なるさまざまな種類があります。その一つ一つが、とても丁寧に栽培し収穫され、皆さまの食卓へ届けられていることをご存知でしょうか。

うすい・きぬさや・オランダ、どの品種も繊細で機械化が難しく、AIや技術の革新が進む今も、収穫は生育状況を見極めながら手作業で行われています。

最もおいしい瞬間を逃さぬよう摘み取る、まさに「マメで一途な仕事」です。



わかやま

まめ知識

和歌山が誇る、旬の豆類

うすいえんどうは、甘くてホクホク感がたまりません。旬の味覚をご堪能ください！



きぬさやえんどうは、おいしいのはもちろん、お料理の彩り名人として大活躍!!



オランダえんどうは、食感が抜群！和・洋・中どのジャンルもおいしくいただけます



また、3月8日は「さやえんどうの日」として、JAわかやまが制定し、一般社団法人日本記念日協会に認定されています。

地元が誇る、えんどう豆の魅力を再発見し、和歌山の農業や食文化への親しみを深めてみてはいかがでしょうか。

オススメは、和歌山の郷土料理である「豆ごはん」。旬の時期ならではの香りや甘みを、ぜひご家庭で味わってみてください。

うちの郷土料理

次世代に伝えたい大切な味

【豆ごはん】

作り方

材料(4人分)

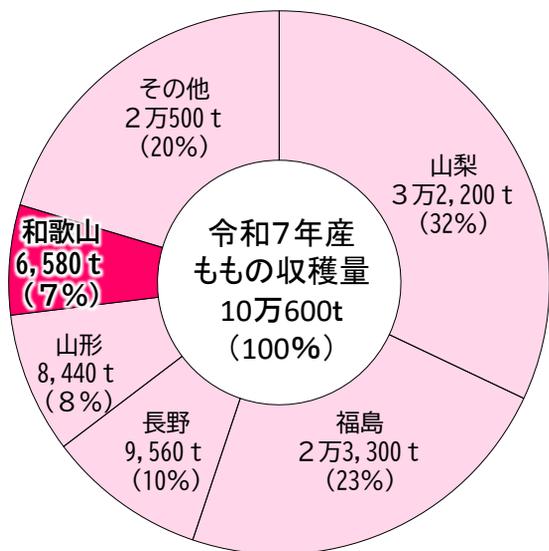
- ・ 米 3合
- ・ うすいえんどう 200g(正味)
- ・ 酒 大さじ2
- ・ 塩 小さじ1

1. 炊き始める30分前に、お米を洗ってざるにあげておく。
2. うすいえんどうをむき、豆をやさしく洗う。
3. 炊飯器に米と水(普通炊きの水加減)を入れ、分量のお酒と塩を入れて混ぜる。
4. うすいえんどうを加える。
5. 普通炊きで炊飯する。
6. 炊きあがったら、ざっくり混ぜる。

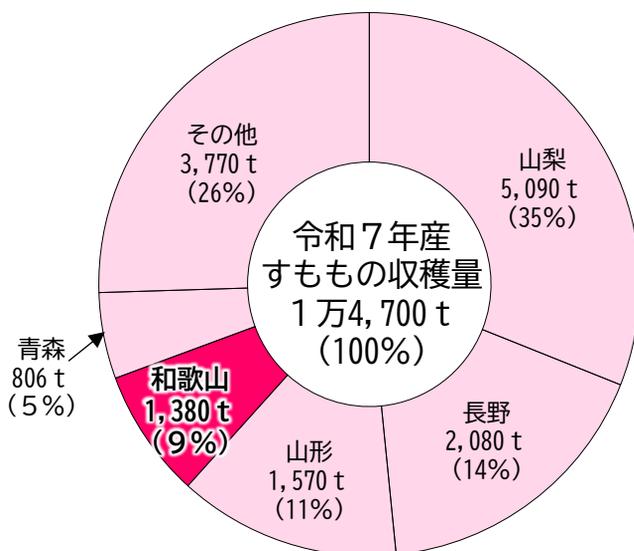


農林水産省「うちの郷土料理」は[こちら](#)

ももの都道府県別収穫量及び割合



すももの都道府県別収穫量及び割合



資料：農林水産省大臣官房統計部令和8年1月27日公表「令和7年産もも、すももの栽培面積、結果樹面積、収穫量及び出荷量」

注：統計数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない。

農林水産省大臣官房統計部公表資料はこちら
(PDFが開きます)

令和8年1月27日公表「令和7年産もも、すももの栽培面積、結果樹面積、収穫量及び出荷量」



「2025年の農林水産物・食品の輸出実績」を公表

主要輸出先国、地域で対前年比でプラスを記録し、13年連続で過去最高を更新

2025年の農林水産物・食品の輸出額は、1兆7,005億円となり、前年比で12.8%の増加、+1,934億円の増加となりました。

より詳しいデータは、農林水産省ウェブサイト「農林水産物・食品の輸出に関する統計情報」として公表する予定です。

注：今後、財務省が公表する確々報値、確定値により変更されることがあります。

輸出額の内訳(抜粋)

農産物:11,008億円
(対前年比+12.1%)

林産物:735億円
(対前年比+10.1%)

水産物:4,231億円
(対前年比+17.2%)



<輸出先>

1位 アメリカ
2位 香港
3位 台湾



春を彩る、和歌山自慢の花

スターチスとHBスターチス

(ハイブリッド)



スターチス

実は、スターチスの
紫色の部分はガクで
白い部分が花なのです



ハイブリッドスターチス

和歌山県は、全国の出荷量の約半分を占めるスターチスの産地です。そのスターチスに2つの種類が存在することをご存知でしょうか。

スターチスはブラシのような形で目を引くタイプ。HBスターチスは、カスミソウのような見た目、これまでのスターチスとはまた違った魅力があります。どちらも色鮮やかで、和歌山の生産者が情熱を込めて育てた自信作。それぞれに良さがあり、暮らしを彩ってくれます。

お彼岸の墓花はもちろん、花言葉で「変わらぬ心」という意味もあり、大切な人へのプレゼントや卒入学のシーズンにスターチスを添えた花束でお祝いしてみたいはいかがでしょうか。

広報紙「わかやマガジン」がここでも読める！！

和歌山の魅力をぎゅっと詰め込んだ広報紙「わかやマガジン」。近畿農政局和歌山県拠点力が総力を挙げて、和歌山の“今”を発信しています。

右記、道の駅に設置しておりますので、ぜひお手に取ってご覧ください。

※休業日や営業時間は、道の駅ごと・季節ごとに異なります。



広報紙「わかやマガジン」設置場所

- ・ねごろ歴史の丘 岩出市根来2020-1
☎ 0736(61)1160
- ・根来さくらの里 岩出市押川37-1
☎ 0736(69)0210
- ・かつらぎ西(上り) かつらぎ町笠田東1271-28
☎ 0736(22)7810
- ・かつらぎ西(下り) かつらぎ町笠田東1270-22
☎ 0736(22)8880
- ・柿の郷くどやま 伊都郡九度山町入郷5-5
☎ 0736(54)9966



農林水産省のWebマガジン「aff」をご紹介します！

Aff2月号は、スタートアップの特集です。新しいアイデアや技術を強みとして、短期間で成長を目指す農業・食品分野のスタートアップ企業の取組や魅力的な食品を紹介しています。連載コラムは「日本の年中行事と食」として、節分の歴史と節分に食べられているいわし料理を掲載しています。



農林水産省の
Webマガジン「aff」は
[こちらから！](#)

発行・編集

近畿農政局和歌山県拠点
〒640-8143 和歌山市二番丁3 和歌山地方合同庁舎5階
TEL:073-436-3831

バックナンバーは[こちらから](#)

